

2017年3月期 第1四半期 (2016年4月1日～2016年6月30日) 決算ご説明資料

決算発表日：2016年7月29日

IDEC株式会社

代表取締役会長兼社長 船木俊之

証券コード：6652

■ 1.	2017年3月期 第1四半期	連結業績概要	
● 1.1	連結決算のポイント		P.4
● 1.2	連結業績概要	<連結損益計算書>	P.5-7
● 1.3	製品別・地域別売上状況		P.8-12
● 1.4	連結業績概要	<連結貸借対照表>	P.13
● 1.5	連結業績概要	<連結CF計算書>	P.14
● 1.6	主なトピックス		P.15
■ 2.	2017年3月期 通期	連結業績予想	
● 2.1	2017年3月期	連結業績予想	P.17-18
● 2.2	2017年3月期	配当予想	P.19
● 2.3	2017年3月期	事業方針	P.20-21
■ 3.	ご参考資料		
● 3.1	売上高・営業利益率	四半期推移	P.23
● 3.2	地域別売上高	四半期推移	P.24
● 3.3	業界の動向		P.25

1. 2017年3月期 第1四半期 連結業績概要

1.1 連結決算のポイント



売上

■ 売上高 93.6億円（前年同期比 Δ 10.8%）

- 安全関連および防爆関連製品は堅調に推移したものの、中国をはじめとするアジア新興国の景気減速や円高の進行などにより、売上は減少

利益

■ 営業利益 4.3億円（前年同期比 Δ 36.1%）
■ 純利益（親会社株主に帰属する四半期純利益） 1.7億円（前年同期比 Δ 66.1%）

- 売上高減少の影響により、営業利益は前年同期比約2億円減少
- 円高の進行による為替差損の計上などにより、純利益は約3億円減少

1.2 連結業績概要<連結損益計算書>-1



2017年3月期 第1四半期 業績概要

売上高 93億 6千 1百万円 (前年同期比 Δ 10.8%)
 営業利益 4億 3千 5百万円 (前年同期比 Δ 36.1%)

(単位：百万円)	17.3月期 1Q			16.3月期 1Q	
	実績	対売上比	前年同期比	実績	対売上比
売上高	9,361	100.0%	Δ 10.8%	10,492	100.0%
売上総利益	3,920	41.9%	Δ 7.2%	4,224	40.3%
販売費及び一般管理費	3,484	37.2%	Δ 1.7%	3,542	33.8%
営業利益	435	4.7%	Δ 36.1%	681	6.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	172	1.8%	Δ 66.1%	508	4.9%
1株当たり四半期純利益 (潜在株式調整前)	5.71円	—	Δ 11.13円	16.84円	—
USDレート (円)	108.16円		Δ 13.28円	121.44円	

1.2 連結業績概要<連結損益計算書>-2

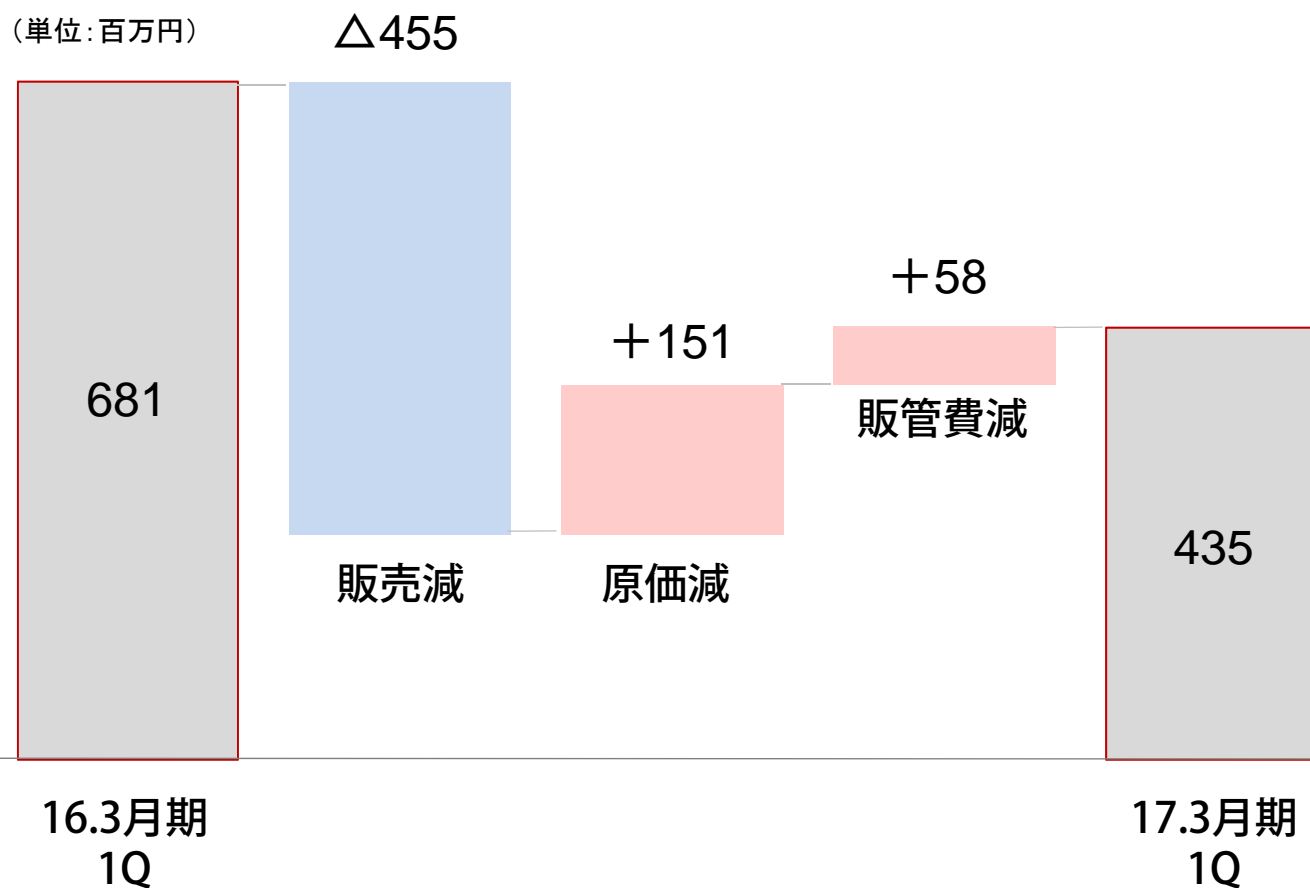


2017年3月期 第1四半期 業績概要

(単位：百万円)	16.3月期								17.3月期	
	1Q (4月~6月)		2Q (7月~9月)		3Q (10月~12月)		4Q (1月~3月)		1Q (4月~6月)	
	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比
売上高	10,492	100.0%	11,169	100.0%	11,443	100.0%	10,362	100.0%	9,361	100.0%
売上総利益	4,224	40.3%	4,740	42.4%	4,588	40.1%	4,465	43.1%	3,920	41.9%
販売費及び一般管理費	3,542	33.8%	3,855	34.5%	3,770	32.9%	3,672	35.4%	3,484	37.2%
営業利益	681	6.5%	884	7.9%	817	7.1%	792	7.6%	435	4.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	508	4.9%	514	4.6%	631	5.5%	53	0.5%	172	1.8%
1株当たり四半期純利益 (潜在株式調整前)	16.84円		17.03円		20.88円		1.76円		5.71円	

1.2 連結営業損益変動要因

原価や販管費は減少したものの、収益性の高い制御用操作スイッチなど主力製品の売上減少や為替の影響などから、営業利益は前年同期比で約2.5億円減少。



1.3 製品別・地域別売上状況

製品群

制御機器製品		制御装置およびFAシステム製品		制御用周辺機器製品		防爆・防災関連機器製品	
 制御用操作スイッチ	 制御用リレー	 プログラマブルコントローラ	 プログラマブル表示器	 スイッチング電源	 端子台	 タッチスイッチ付 防爆表示器	 防爆形操作盤
 安全関連機器	 産業用LED照明	 自動認識機器		 操作盤	 防爆用LED照明		

その他の製品

(環境エネルギー関連)

(セキュリティ関連製品)



パワー
コンディショナ



メガソーラー



施設用LED照明



微細気泡
生成装置



図書館盗難防止
システム

1.3 製品別・地域別売上状況



製品別売上状況

(単位：百万円)	17.3月期 1Q	16.3月期 1Q	前年 同期比
制御機器製品	5,419	6,231	△13.0%
制御装置および FAシステム製品	1,331	1,380	△3.6%
制御用周辺機器製品	1,187	1,370	△13.3%
防爆・防災関連機器製品	386	344	+12.2%
その他の製品	1,036	1,165	△11.0%
合 計	9,361	10,492	△10.8%

制御機器製品

イネーブルスイッチなど安全関連製品の売上が好調だったものの、制御用操作スイッチなどの売上が減少。

制御装置およびFAシステム製品

プログラマブルコントローラは増加したものの、自動認識機器製品の売上が減少。

制御用周辺機器製品

端子台やスイッチング電源などの売上が減少。

防爆・防災関連機器製品

防爆形操作盤などの売上が堅調に推移。

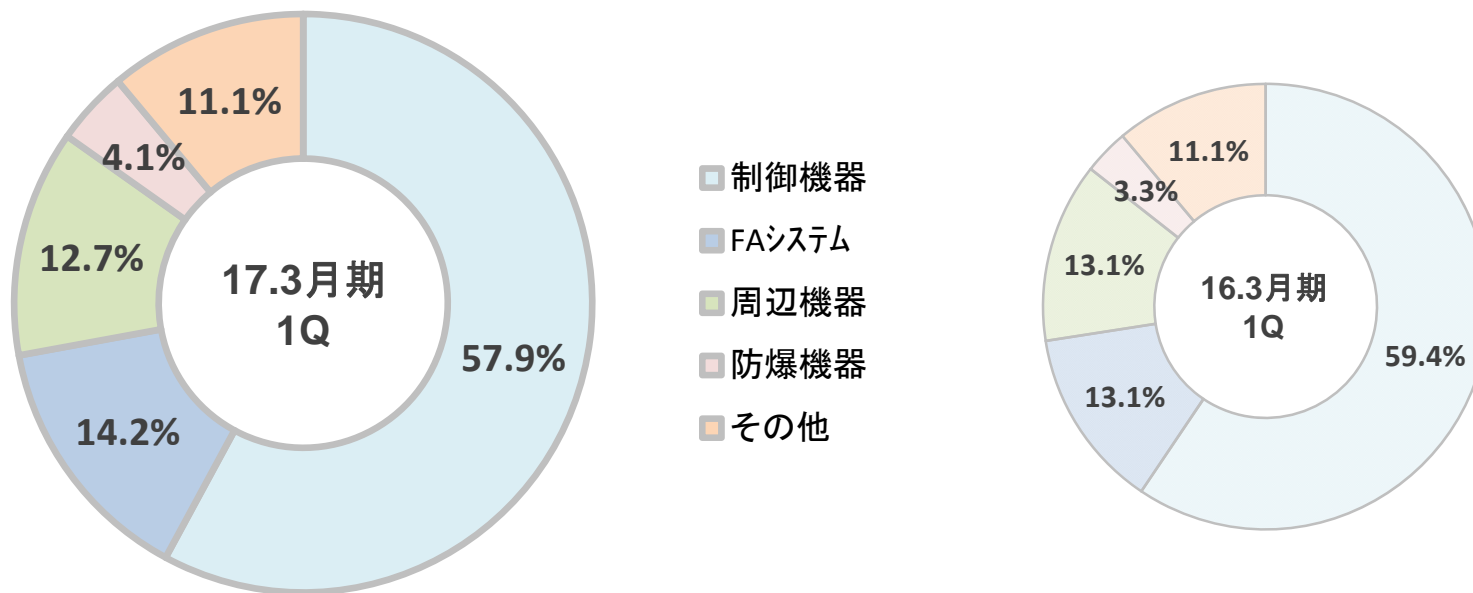
その他の製品

パワーコンディショナは伸長したものの、環境関連事業全体としては減少。

1.3 製品別・地域別売上状況

製品別売上高構成比

制御用操作スイッチなどの売上が減少したことで制御機器の比率が減少した一方、防爆形操作盤などが堅調に推移したことで防爆機器の売上比率が増加。



1.3 製品別・地域別売上状況



地域別売上状況

(単位：百万円)	17.3月期 1Q	16.3月期 1Q	前年 同期比
日 本	5,764	6,383	△9.7%
北 米	1,252	1,534	△18.4%
欧 州	426	452	△5.8%
アジア・ パシフィック	1,888	2,106	△10.3%
合 計	9,361	10,492	△10.8%

※その他の地域の数値は除く

国内

前年同期比 △9.7 %

- 防爆関連製品の売上が堅調に推移したものの、主力の制御機器製品や環境関連事業の売上が減少。

海外

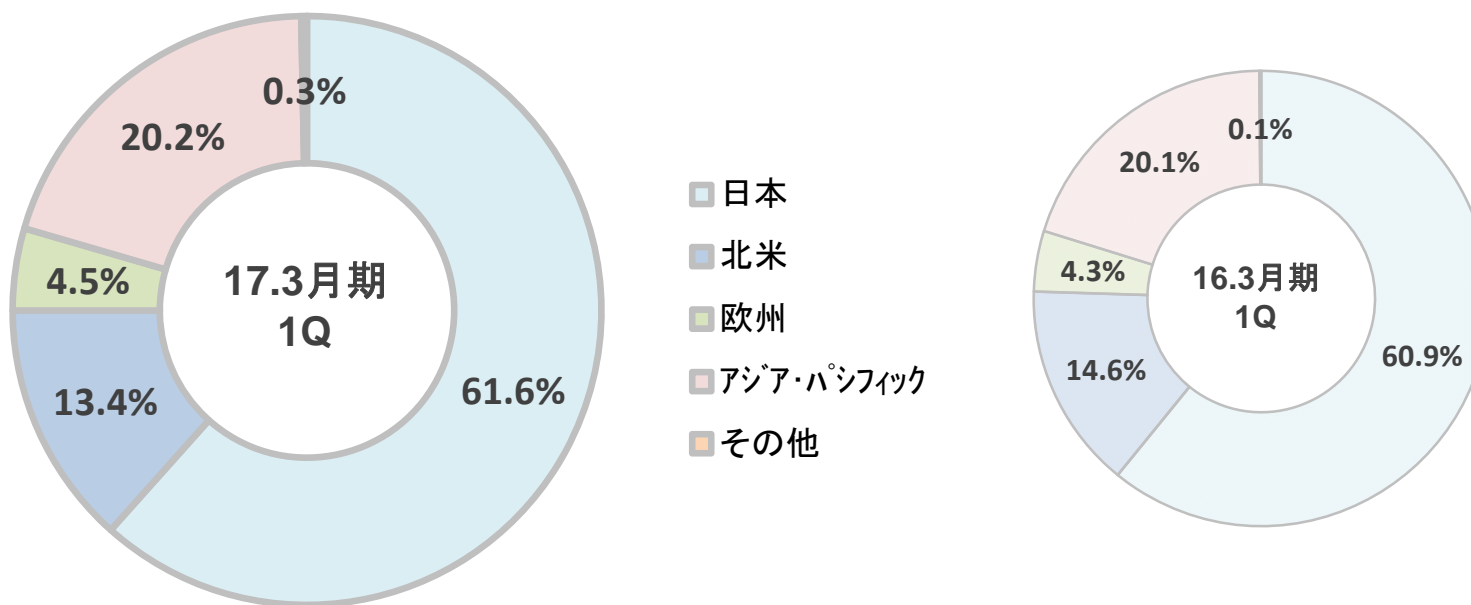
前年同期比 △12.4 %

- 欧州向けプログラマブルコントローラの売上は増加したものの、北米においては円高の影響によりスイッチやリレーなど制御機器製品の売上が減少。
- 中国は景気減速の影響により、制御機器製品の売上が減少。

1.3 製品別・地域別売上状況

地域別売上高構成比

円高の影響などによる北米での売上減少に伴い、相対的に日本の売上比率が上昇。



1.4 連結業績概要 <連結貸借対照表>



2017年3月期 第1四半期 連結貸借対照表概要

■ 資産のポイント

現金及び預金や売上債権、棚卸資産が減少したことなどにより、総資産は前期末比約33億円減少。

■ 負債のポイント

仕入債務や未払費用が減少したことなどにより、負債は前期末比約17億円減少。

■ 純資産のポイント

利益剰余金や為替換算調整勘定が減少したことなどにより、純資産は前期末比約16億円減少。

(単位：百万円)

科目	17.3月期 第1四半期末	16.3月期 (前会計年度末)	前会計年度末比 増減
流動資産	24,771	27,738	△2,966
固定資産	21,280	21,590	△ 309
流動負債	13,980	15,682	△1,702
固定負債	1,449	1,441	+ 8
純資産	30,621	32,204	△1,582
総資産	46,051	49,328	△3,276

1.5 連結業績概要 <連結CF計算書>



2017年3月期 第1四半期 連結キャッシュ・フロー計算書概要

■ 営業活動によるCF

法人税等の納付や未払賞与の支給などにより、
△8億円。

■ 投資活動によるCF

主に、固定資産の取得などにより△2億円。

■ 財務活動によるCF

主に、配当金の支払いなどにより△5億円。

(単位：百万円)

	17.3月期 1Q	16.3月期 1Q	前年同期比増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	△854	1,756	△2,610
投資活動によるキャッシュ・フロー	△281	△9	△ 271
フリー・キャッシュ・フロー (FCF)	△1,135	1,746	△2,882
財務活動によるキャッシュ・フロー	△534	△1,400	+ 865
現金及び現金同等物の期末残高	8,677	8,445	+ 231
設備投資額	408	229	+ 178
減価償却費	262	361	△ 98

1.6 主なトピックス

「安全」を強みとしたロボットシステムインテグレータとしての取り組み

① 安全モデルパッケージの提案を強化

- 人とロボットの協調安全を実現する、安全ノウハウの指導や安全製品をパッケージ化した提案を4月から開始。
- キーコンポーネントとなるセーフティレーザスキャナ「SE2L形」を発売。

② 協働ロボットのレンタルを開始

- 7月からグループ会社の株式会社コーネットにおいて、産業用協働安全ロボットのレンタル事業をスタート。
- 人手不足が深刻な3品業界（食料品、医薬品、化粧品）をターゲットに、初期投資の少ないレンタルでの協働安全ロボットの導入促進を目指す。



多彩な安全コンポーネント



セーフティレーザスキャナ
「SE2L形」



人とロボットとの協働作業で生産効率向上

2. 2017年3月期 通期 連結業績予想

2.1 2017年3月期 連結業績予想



売上高 437億円 (前期比+ 0.5%)
 営業利益 35億円 (前期比+10.2%)

(単位：百万円)	17.3月期 予想			16.3月期 実績	
	予想	対売上比	前期比	実績	対売上比
売上高	43,700	100.0%	+0.5%	43,468	100.0%
売上総利益	18,300	41.9%	+1.6%	18,017	41.5%
販売費及び一般管理費	14,800	33.9%	△0.3%	14,841	34.1%
営業利益	3,500	8.0%	+10.2%	3,176	7.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,200	5.0%	+28.8%	1,708	3.9%
1株当たり当期純利益 (潜在株式調整前)	72.76円	—	+16.26円	56.50円	—
USDレート (円)	110.00円		△10.15円	120.15円	—

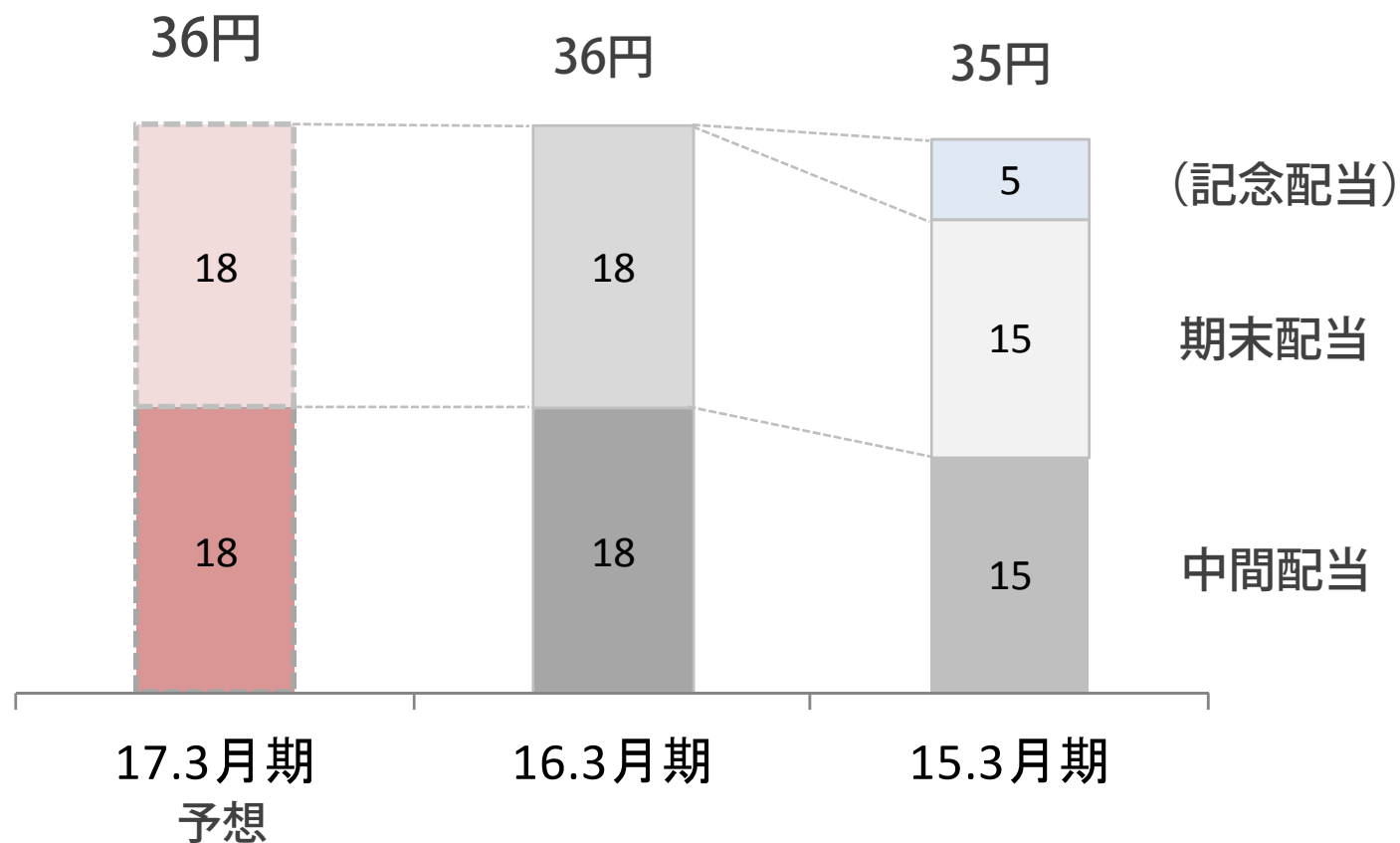
2.1 2017年3月期 連結業績予想



(単位：百万円)	17.3月期 予想	16.3月期 実績	前期比
制御機器製品	24,300	24,055	+ 1.0%
制御装置およびFAシステム製品	6,150	6,191	△ 0.7%
制御用周辺機器製品	5,350	5,341	+ 0.2%
防爆・防災関連機器製品	1,700	1,652	+ 2.9%
その他の製品	6,200	6,226	△ 0.4%
合 計	43,700	43,468	+ 0.5%
国内売上高	28,000	27,579	+ 1.5%
海外売上高	15,700	15,888	△ 1.2%
(海外比率)	(35.9%)	(36.6%)	
研究開発費	2,400	2,328	+ 3.1%
設備投資額	2,100	1,500	+ 40.0%
減価償却費	1,400	1,519	△ 7.8%

2.2 2017年3月期 配当予想

1株当たり年間配当金は36円を予想。
配当性向は49.5%（前期は63.7%）を予想。



2.3 2017年3月期 事業方針



既存事業の収益性向上

成長する分野にフォーカスし、
ニーズに応じた製品・サービスを展開

産業構造の変化

IoTの普及

ロボット革命

ものづくりの
海外移転

IDECの強み

制御技術

安全インテリジェンス

インターフェイス

市場ニーズにマッチした製品・サービスを展開

【取り組み内容】

- プロダクト・ライフサイクル・マネジメントを徹底
 - ・ユーザーメリットの高い製品、売れ筋製品にラインアップを集約
- 設計・材料の見直し、統一化を実施
- 現地ニーズに応える製品を需要地で生産する「地産池消」の取り組みを強化
- 海外販売体制の整備

新規事業の拡大

社会的課題解決のため、
環境・エネルギー分野を中心とした
新規事業を早期立ち上げ

【取り組み内容】

- HEMSコントローラやパワーコンディショナなど、エネルギーマネジメントシステムの拡販
- 太陽光発電に続く再生可能エネルギーとして、小形風力発電の事業化を推進
- さまざまな分野での応用が期待されている、ファインバブル（微細気泡）生成技術の収益化
- 食糧問題解決に貢献できる農業システムのワンストップ提供の立ち上げ
- 自動認識機器事業のさらなる拡大



農業システムの提案



メガソーラー



ファインバブル
発生装置



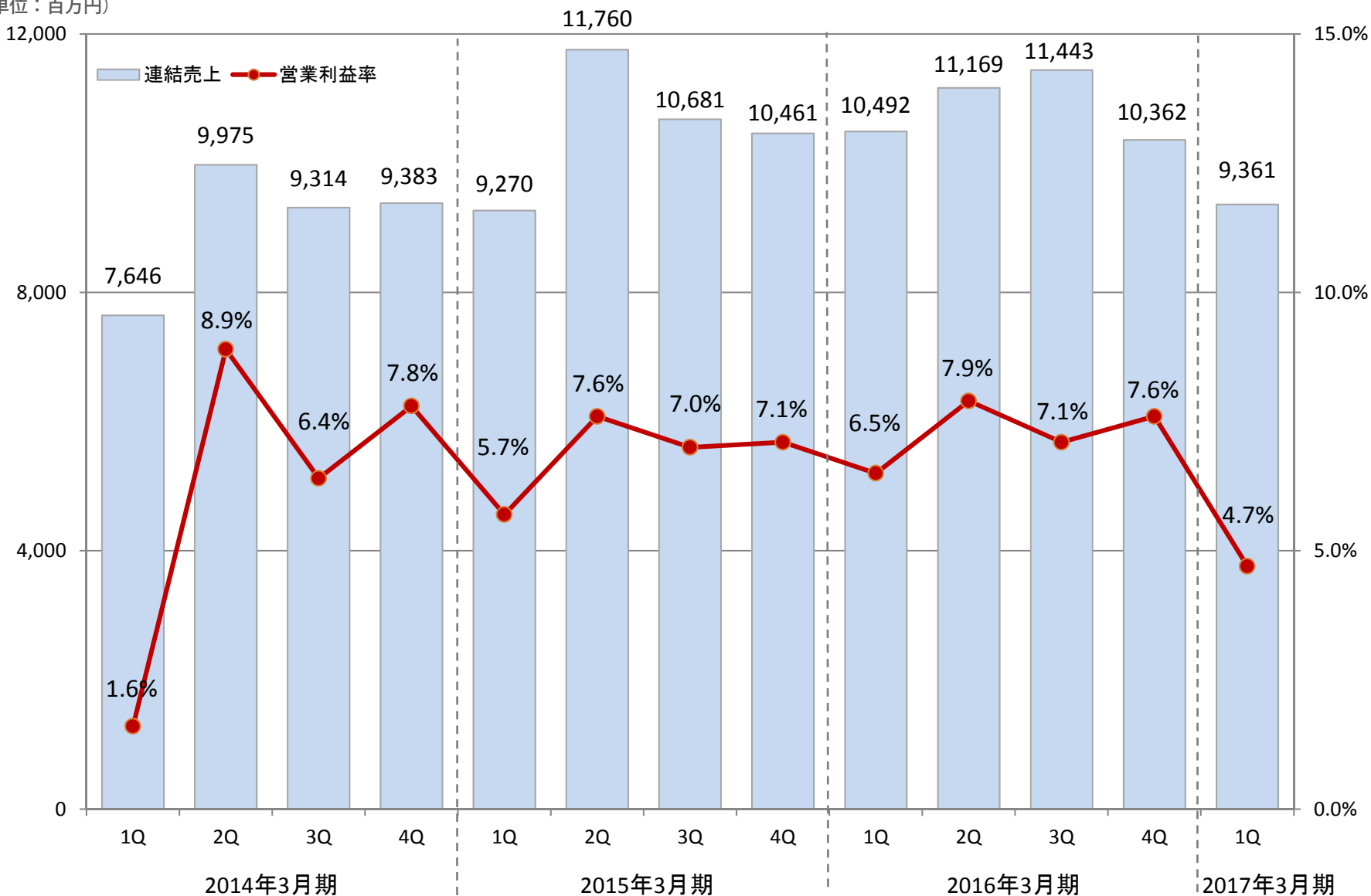
HEMS
コントローラ

3. ご参考資料

3.1 売上高・営業利益率 四半期推移



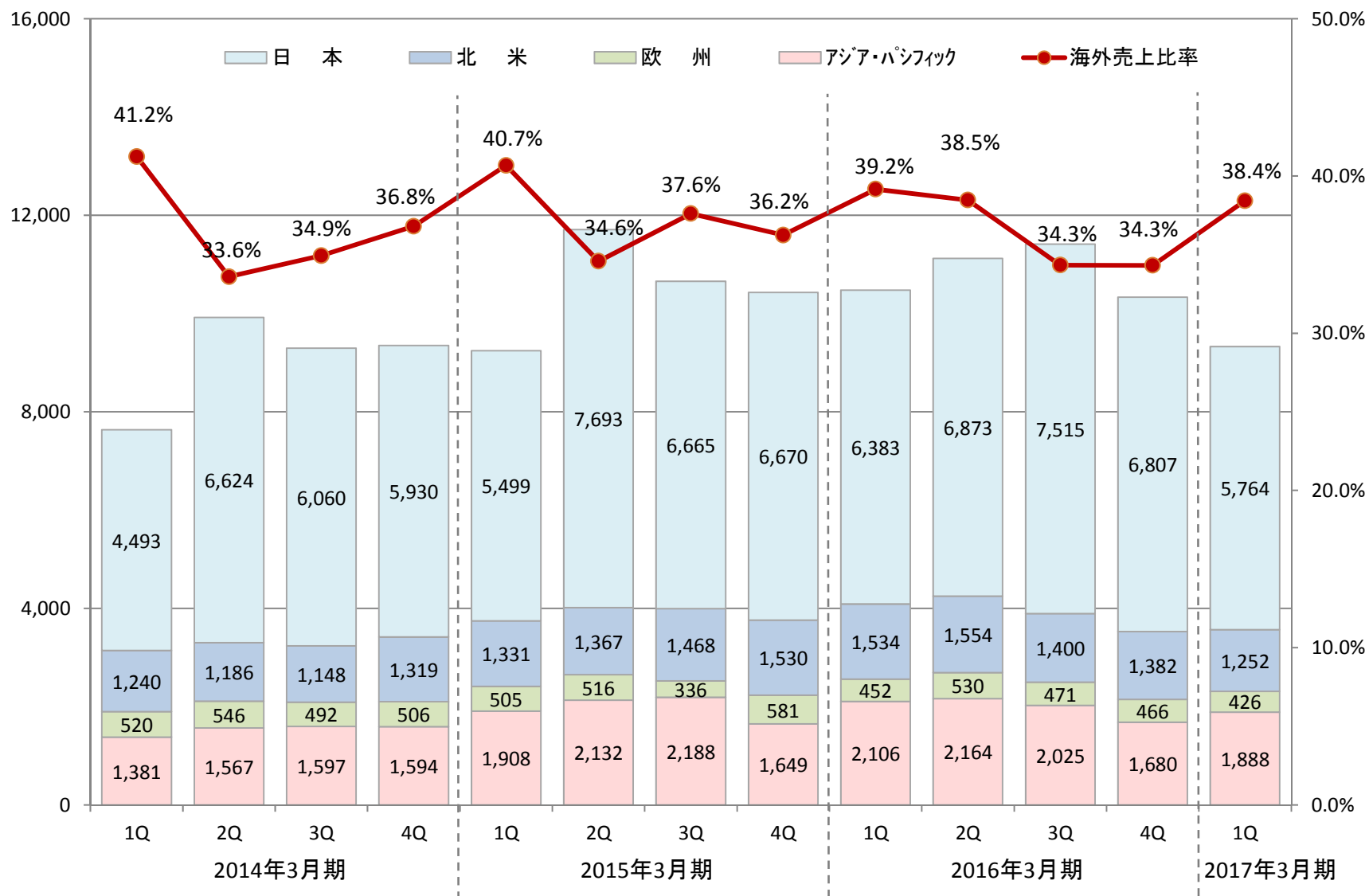
(単位：百万円)



3.2 地域別売上高 四半期推移



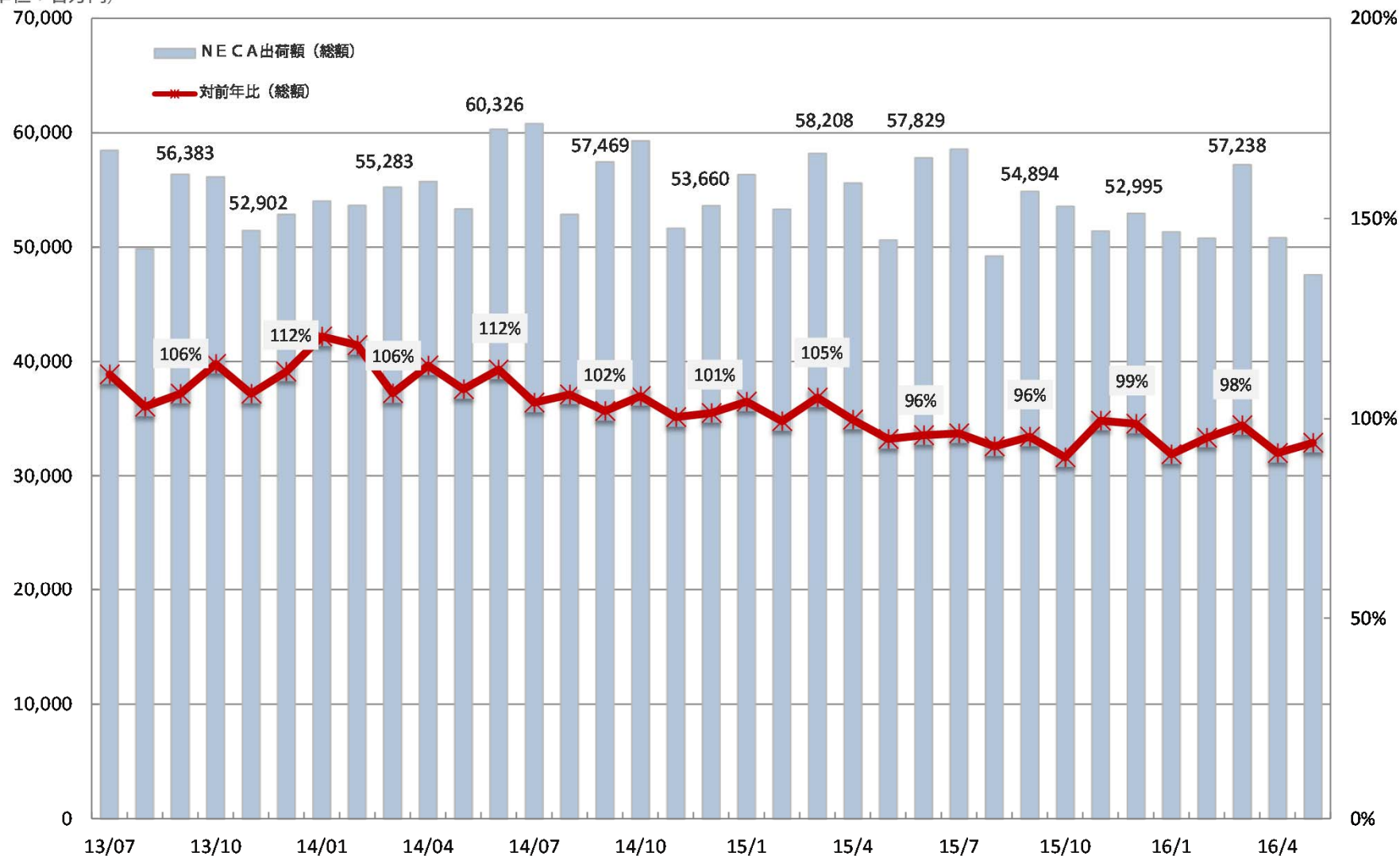
(単位：百万円)



3.3 業界の動向 (日本電気制御機器工業会(NECA)出荷データ推移)

13年7月～16年5月の業界出荷額推移と対前年比の状況

(単位：百万円)



この資料には一部当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。従いまして、実際の業績などは、今後さまざまな要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

IDEC株式会社

経営管理部 経営企画グループ

TEL : 06-6398-2550

FAX : 06-6398-2587

E-mail : y.ogawa@jp.idec.com

